

# 稲城野草散策の会

野草スケッチ サラシナショウマ（キンポウゲ科）



1997/10/11 稲城市浜坂口 絵と文 Ta

サラシナショウマは雑木林の林縁から少し中へ入ったあたりに生える。  
あまり表舞台には登場したがるようだ。  
半日陰の、乾燥しにくい場所が好みなのだろうと思う。

---

会報第60号 2009年12月13日発行 発行責任者 尼子 房夫

これをスケッチしたのは、西小田良谷戸の上、カシワハイグマと同じ場所だった。  
ここに、国蝶オオムラサキの観察記録があるという。  
観察したのは都立稲城高校の野外活動部だ。  
部活顧問のI先生からスライドを見せていただいた。

オオムラサキは縄張りを持つそうで、雑木林の上空をゆうゆうと飛翔している。  
次のシーンで、小鳥が近づいてくるのがわかる。  
両者が接近する。鳥は蝶をねらっているようにも見える。  
あわや、という瞬間、オオムラサキが敢然と鳥に対して攻撃を仕掛けた。  
縄張りを侵すものは、なんびとたりとも許さじ、の気迫である。  
小鳥は勢いに押されて、逃げてしまった。

稲城高校野外活動部主催の自然観察会がときおり開催されていた。  
都の補助を受けた事業で、参加対象は一般市民となっている。  
ある年の秋、私も植物の講師を委嘱されて参加した。  
そのときにスライドを見せていただいたのだが、スライド解説の後、実際にオオ  
ムラサキを観察に出かけた。  
サラシナショウマの近く、林の外れに1本のクヌギがある。  
そのクヌギの樹液を目当てにオオムラサキが来るのだという。

オオムラサキの食草はエノキである。  
以前、多摩丘陵野外博物館（カラスノゴマ参照）で、エノキの下の枯葉をめくっ  
て、オオムラサキの越冬幼虫を探したことがあった。  
ふと、疑問に思った。  
この林や、近くのキャンプ村などの樹木はほとんど調べて種類がわかっている。  
近くにエノキがあっただろうか？  
I先生に確認して、キャンプ村の裏口に1本あることを思い出した。

30分ほど待ったが、オオムラサキは現れなかった。  
残念ではあるが、ただ待っているだけでは芸が無い。  
キャンプ村の裏、エノキの場所へ移動した。  
そこでもしばらく待っていたが、とうとうオオムラサキには出会えなかった。  
そのかわり？タマムシが数匹飛んできた。玉虫色の、あのタマムシである。  
稲城にもタマムシがいたとは知らなかった。

稲城高校の野外活動部は、顧問の先生が他校へ移動され、とうとう廃部になった。せっかく、稲城市内の生物観察記録を残してきたのに、残念なことだ。そう思っていたら、最近、同校のOBが中心になって、観察会を作る動きが出てきた。学校からは協力できない旨の通告を受けたようで、公民館を拠点とした活動を行うという。私にも講師の依頼があって、快く引き受けることとした。2度ほど観察会にも参加した。

若い人たちが育っていく。すばらしいことだ。彼らが思う存分活躍できるフィールドが存在しつづけることを願わずにいられない。(2000年9月記)

\* \* \* \* \*

## 〔観察記録〕 11月28日 草花丘陵

移り変わりの早い天候の合間に運良く恵まれた、暖かな晴天の1日でした。地元の羽村市の方から、はるか群馬県館林の方まで55人が羽村駅に集合してくれました。

午前中は羽村駅から羽村取水堰に向かい、人道橋の羽村堰下橋を渡って多摩川右岸の河川敷を中心に観察を行いました。お目当てのカワラノギクは終わりがかけていましたが、保護地域以外にも広がって生息しており、間近に花を観察できました。羽村市郷土博物館脇で昼食をとりました。時間に余裕があったので、博物館を見学された方も多くいらしたようです。

午後は谷沿いに草花丘陵を登り、尾根筋の羽村神社へ。途中はシダ類が多く、熱心に観察されているグループもありました。羽村神社境内は多摩川を見下ろす絶景のポイントで、澄んだ空気のおかげで、はるか加治丘陵まで望めました。

尾根筋の道はそれほどの距離ではないのですが、結構アップダウンがあり、滑りやすい下り坂もありましたが、大きな事故にはならなかったようです。ゴルフ場脇にはなぜかズミが1本だけ生えていて、どうして生えているのか話題になりました。余計な話ですが、この標高300メートル足らずの草花丘陵は羽村市ではなくて、あきる野市の市域になります。

次回は12月13日(日)穴沢天神焼き芋大会です。(板谷洋一記)

### ▼観察記録(番号順)

(01)アオツツラフジ(実)、(02)コセンダングサ(花)、(03)ノイバラ(実)、(04)ムクロジ、(05)イヌビエ、(06)キンエノコロ、(07)ヒメコウソ、(08)カワラノギ

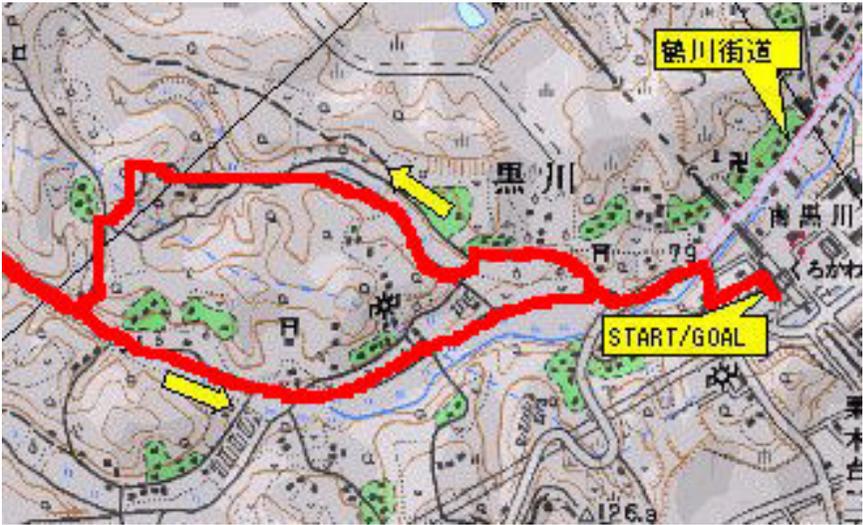
ク(花)、(09)オニグルミ、(10)ウシハコベ(花)、(11)メマツヨイグサ、(12)ヒロハノカワラサイコ、(13)ヤマノイモ、(14)イボタノキ、(15)スズメウリ(実)、(16)メドハギ、(17)ツルヨシ、(18)イヌドクサ、(19)ノゲシ(花)、(20)タチヤナギ、(21)マユミ(実)、(22)ネムノキ、(23)ヤブラン(実)、(24)メグスリノキ、(25)ミズキ、(26)センダン(実)、(27)キリ(実)、(28)マルバウツギ(実)、(29)コクサギ(実)、(30)ナガバジャノヒゲ、(31)ヤマイタチシダ、(32)ベニシダ、(33)テリハヤブソテツ、(34)クマワラビ、(35)イノデ、(36)ヤブミョウガ(実)、(37)ヤブデマリ、(38)シロダモ、(39)ヤブマメ、(40)タマアジサイ、(41)ダイコンソウ、(42)キバナガンクビソウ(花)、(43)ウワミズザクラ、(44)ノブキ、(45)フモトシダ、(46)ハナイカダ、(47)ミゾシダ、(48)コアジサイ(実)、(49)アオハダ、(50)ヤブムラサキ(実)、(51)ムラサキシキブ、(52)ゴンズイ(実)、(53)ミツバツツジ、(54)コウヤボウキ、(55)ヤマコウバシ、(56)アセビ、(57)ヤマツツジ、(58)オトコヨウソメ、(59)ガマズミ(実)、(60)ニシキギ、(61)アカメガシワ、(62)ウリカエデ、(63)ツルグミ、(64)リョウブ、(65)アカシデ、(66)ビナンカズラ(サネカズラ)(実)、(67)キツタ、(68)マルバアオダモ、(69)ズミ、(70)カニクサ、(71)オオベニシダ、(72)ヤブコウジ(実)、(73)カマツカ、(74)センニンソウ、(75)ヘビノネゴザ、(76)オクモミジハグマ、(77)カントウカンアオイ(花)、(78)カシワバハグマ、(79)カラスノゴマ

## 〔行事予定〕 2009/12/13 (日) 焼き芋大会

項目	説明
集合	午前10時、京王相模原線京王よみうりランド駅 ※会旗目標 京王よみうりランド駅の改札口は一個所だけです
交通	京王線調布駅から相模原線橋本行快速または各停で3駅目 京王よみうりランド駅には急行は停まりませんのでご注意ください
行く先 (解散場所)	稲城市穴沢天神での恒例・焼き芋大会です。穴沢天神で解散。最寄 駅は京王よみうりランド駅です 焼き芋準備グループと観察グループの2班に分かれて行動する予定 です
見所・その他	たき火(^_^) 冬芽、常緑シダなども観察します 当会の忘年会を兼ねます。芋、酔い子の飲み物などは幹事が用意し ます。差し入れ大歓迎!!
コース	観察グループのコース：駅前～よみうりランド遊歩道～小沢城址～ 穴沢天神(焼き芋大会)(解散：15時30頃)

※雨天決行 参加申込み不要、会費当日500円

## 〔行事予定〕 2010/1/16 (土) 黒川・七草摘み

項目	説明
集合	am10時、小田急多摩線・黒川駅南口階段下 ※会旗目標 改札口は一個所だけです
交通	小田急線・新百合ヶ丘駅より唐木田行きに乗換えて3駅目 京王相模原線・永山駅で小田急多摩線に乗換え2駅目です 京王線利用者は、京王相模原線・若葉台駅から徒歩(10分弱)が 便利
行く先 (解散場所)	黒川の谷戸で七草摘みをします。黒川駅にてpm3時頃解散予定
見所 その他	七草粥用のセリ、ナズナ、オギョウ(ハハコグサ)、ハコベラ(ハ コベ)、ホトケノザ(コオニタビラコ)などを摘みます。 摘んだ七草は翌日の七草粥用です。個人的に持ち帰ったりしないで ください
地図	
コース	黒川駅→汁守神社→(黒川の谷戸で七草摘み&昼食)→汁守神社→ 黒川駅(解散・・・15時ころ) (上の地図を参照ください) コースは天候その他により変更する場合があります

※小雨決行 参加申込み不要、会費当日300円。

〔行事予定〕 2010/1/17 (日) 恒例・七草粥

項目	説明
集合	am10時、京王相模原線稲城駅 ※会旗目標
交通	京王線調布駅から相模原線橋本行快速または各停で4駅目 多摩モノレールの場合は多摩センター駅で京王線に乗換えて 3駅目 小田急線の場合は、永山駅、または多摩センター駅で京王線に 乗換え 稲城駅には急行は停まりませんのでご注意ください
行く先 (解散場所)	稲城市城山文化センター(向陽台)での恒例・七草粥です 現地で解散。最寄駅は稲城駅です
城山文化センターの場所	
見所 その他	当会の新年会を兼ねて七草粥を作り、皆で頂きます 2010年度の「稲城野草散策の会」の行事予定を決めます お汁粉、つまみ、お茶・ジュースなどの飲み物は幹事が用意します 差し入れ大歓迎!! 新年会での飲酒は最近の傾向から自粛することにして居ります

※雨天決行 参加申込み不要、会費当日500円

〔募集・2010年度観察会の推薦場所〕

2010年度の観察会の希望の場所を募集します。皆様からのご提案をお待ちします。月例の場所としては、12月の焼き芋大会、1月の七草摘み、稲城ふれあいの森、三沢川下りなど稲城周辺での観察会があります。ほかにバスハイク観察会1回を考えています。

過去のバスハイク観察会は、000806(日)乙女峠、010729(日)三ツ峠、020627(日)三窪高原、030724(木)高峰高原、040722(木)入笠山、050714(木)高ボッチ、060427(木)函南原生林、070720(金)霧ヶ峰高原、080523(金)清里、090627(土)すずらんの森です。